

会 議 録

平成20年2月25日調製

審議会等名	平成19年度 第2回三条市文化財保護審議会		
公開の別	全部公開		
開催日時	平成20年2月19日(木) 午前10時～11時10分		
開催場所	三条市役所栄庁舎 201会議室	傍聴者	0人
出席者	審議会委員 荒木会長、渡辺副会長、五十嵐委員、金子委員、関委員、長谷川委員、 松井委員、六原委員、若槻委員 ----- 事務局 金子課長、原課長補佐、藤井副参事、田村主査、勝山主任		
欠席者	岡村委員、高橋委員		
議題	(1) 文化遺産リスト(案)について ----- (2) 平成19年度三条市芝地鶏(日本鶏)等級審査について ----- (3) 三条市指定天然記念物芝地鶏(日本鶏)指定文化財台帳の登録抹消について ----- (4) その他		
	1 生涯学習課 金子課長あいさつ		
	2 荒木会長 開会のあいさつ		
	3 議題		
	(1) 文化遺産リスト(案)について		
荒木会長	事務局より説明願いたい。		
事務局	(資料1、2により説明)		
荒木会長	文化遺産リスト作成委員を代表して、文化遺産リスト(案)の内容について説明 したい。 リスト掲載の選定にあたり、地域に密着したもの、寺社なども含めて公共的な機 関にあるものを中心に検討してきた。地域に縁が薄いようなもの、例えば何億円も するような絵画を個人が所有していても、地域に関係ないのでリストには掲載され ないことになる。 栄・下田地区について現物を調査する機会が少なかったものがあつたので、それ らについては、12月、1月にそれぞれ基礎調査を実施し、リスト掲載について検 討を行った。両地区とも歴史のある土地であり、非常にすぐれたものが残されてお りリストに掲載したのも多かつたが、確証がなかつたりして、掲載しないことに した物件もあつた。 各地区で回りきれなかつた物件などについては、1次調査で提出された委員に検 討をお願いした物件もある。 このようにしてリスト(案)を作成した。各委員におかれては、このような物件 が掲載されていれば、他にも掲載されるべき物件があると思われるので、それらを どのように調整していくか協議いただきたい。		

荒木会長	松井委員に考古部門の文化遺産リスト掲載について検討いただいたので、説明をお願いしたい。
松井委員	<p>考古部門は、有形文化財の考古資料と史跡とがある。第1次調査で挙げられた物件について、厳選し文化遺産リスト（案）を作成した。</p> <p>遺跡は、全体を掘ってみないと全容は分からず非常に難しいが、現時点で全国的にも重要と思われるものも含め史跡としてリストに掲載した。考古資料の出土品も保内三王山遺跡出土遺物ほか重要遺物を掲載した。また、北五百川の棚田は昔ながらの文化的景観として掲載した。</p>
荒木会長	関委員から円光寺関係の説明をお願いします。
関委員	井栗来迎寺観音堂、上保内長泉寺聖徳太子像、円光寺彫刻などの文化遺産リスト（案）掲載した。また、古文書関係については、栄地区はまだ把握できていないので、今後検討が必要である。
荒井会長	文化遺産リスト作成委員である五十嵐委員は何か感想などありますか。
五十嵐委員	このような文化遺産リストを作ったのは初めてか。
荒木会長	文化遺産リストとしてまとめたものはこれが一番新しいもの。
五十嵐委員	第1次調査の物件から抽出され、例えば指定されたとしても十分管理ができるのではないかと思うがどうか。
荒木会長	文化遺産リスト（案）の作成について事務局からもう一度説明をお願いします。
事務局	平成9年度に旧三条市で文化遺産リストを作成している。平成17年度に合併し、管内にどのような文化財、文化遺産があるのか洗い出してもらうためにリスト作成をお願いした。今後、この文化遺産リストに掲載されている物件の中から、重要なものを指定して保護・活用していくことになる。そのためには、専門的な見地から、由緒、学術的評価、歴史的な位置付けなど学術的な調査を実施していく必要がある。例えば仏像であれば、いつの時代か、どのような様式かなど、専門家から調査してもらわないといけない。その準備資料のリストとしてとらえていただきたい。
荒木会長	文化遺産リスト作成委員の長谷川委員は何か感想などありますか。
長谷川委員	見落とした物件もあると思うので、これからも各委員には、文化遺産の拾い出しを行っていただきたい。
荒木会長	金子委員は質問などありますか。
金子委員	長谷川委員が言ったように他にも文化遺産があるかもしれないので、今後も文化遺産リストの追加について柔軟に対応してもらいたい。
関委員	文化遺産リスト（案）にある栄地区の天井絵に「明治時代の大鶏図がかかっている。今は絶滅」とあるが、描いてある鶏は絶滅という意味か。また、描かれている内容は明治時代でいいのか。
荒木会長	岡村委員が欠席なのでわからないが、絶滅していると思う。
関委員	描かれている内容は明治時代ですね。

事務局	明治時代の作品である。
長谷川委員	文化遺産リスト（案）の五十嵐城跡は、県指定史跡五十嵐館跡とはちがうのか。
事務局	現在五十嵐神社の社殿がある場所で裏に大きな堀跡が残っている場所を五十嵐城跡と呼んでおり、県指定史跡五十嵐館跡の詰城である。
荒木会長	渡辺副会長いかがですか。
渡辺副会長	文化遺産リスト（案）には、非常に多くの物件候補から選定され、うまく作成されている。この中から全部とは言わないが市指定文化財に指定していただきたい。また、まだ多くの文化遺産があると思うので、今後も新たに追加されるものも多くあると思う。
関委員	記載の方法について、八木神社では、大杉、建造物、神社の奉納絵馬などがあるが、このような場合文化財の分類方法で考えていかななくてはいけない。
荒木会長	今後も資料を整理していきたいと思う。 六原委員はいかがか。
六原委員	去年八木神社に行った際、吉ヶ平集落の神社にあった神楽面が拝殿の奥に奉納されていた。なくなった集落の人々が伝えてきた品物、言葉などにこういうものがあったという歴史を残す方法はないか。
荒木会長	今後検討していかななくてはいけない事である。 若槻委員はいかがですか？
若槻委員	みなさん努力されていて素晴らしい。言葉を挟む余地がない。
五十嵐委員	文化遺産リスト（案）に掲載されたものを今後指定していくと思うが、できれば各物件を見学してみたらどうか。松井委員が言われた遺跡は全部わかるわけではないし、関委員が言われたものも現物を見学し説明を受ける方がいいのではないか。 また、六原委員が言っていた吉ヶ平集落の民具について、貰いにいったことがある。火の中から燃える前に拾い上げたものもあった。昭和47、8年頃に鹿峠役場跡にかなり収納した。吉ヶ平分校に置いていたものは8割方盗まれてしまった。他に私ともう一人のところにある。今後それを地元研究会誌などでコラム的にひとつひとつ紹介させていただき、記録として残していきたいと思っている。
六原委員	小学校5年生で民具についての学習があり、先日小学生に民具の説明をした。栄地区の民具は、以前は栄公民館のステージ袖に置いておいていたが、合併前に旧福島中学校にある程度、整理して収納した。下田郷資料館みたいに栄民俗資料室は充実していない。まだ他に民具があると思う。地域の人達に呼びかけたらこんなものがある、もう邪魔でいらぬ、という道具が出てくるかもしれない。
五十嵐委員	民具の保管については、管理体制などひとつずつ検討していく必要があるのではないか。
荒木会長	委員の皆さんと見学に行くことは、今後の課題とさせていただきたい。

関委員	文化遺産リスト（案）が作成されたが、今後のスケジュールはどうなるか。特に重要な物件については、早く指定し保存、活用していくべきと思うが、事務局の考えはどうか。
事務局	指定については、専門的な方から調査していただき、この審議会で意見をききながら指定について進めていきたいと考えている。優先順位については、原案を作成して協議させていただきたい
荒木会長	他に質問、意見があるか。 (質疑、意見なし)
	(2) 平成19年度三条市芝地鶏（日本鶏）等級審査について
事務局	(資料3により説明)
荒木会長	何か質問、意見はあるか。 (質疑、意見なし)
	(3) 三条市指定天然記念物芝地鶏（日本鶏）指定文化財台帳の登録抹消について
事務局	(資料により説明)
荒木会長	何か質問、意見はあるか。 (質疑、意見なし)
	(4) その他について
関委員	文化財に関することで市民や研究者から照会はないか。
事務局	色々お問い合わせがあり、委員のみなさんからご指導いただきながら回答している。
関委員	不明なことは遠慮なく聞いて欲しい。また、各委員で情報を共有できるので、会議資料などに載せて教えてもらいたい。
事務局	前年度の事業報告の中で内容について報告させていただいている。 市指定文化財の吉野屋石動神社の石川雲蝶の彫刻の中の「源頼光の蜘蛛退治」が、全国発売の雑誌の『歴史読本』2月号にカラーページで紹介された。
六原委員	石川雲蝶の彫刻は三条だったら個人的な所有者もたくさんいると思う。 また、本成寺の周りの小さい山門の彫刻は見事なものがたくさんあったが誰の作品でいつ頃のものが。
事務局	吉野屋在住の人や昔、雲蝶が石動神社を彫った時、宿としてお世話した名主さん、本成寺塔頭も持っていらっしゃる。山門彫刻には石川雲蝶の作品もある。
荒木会長	雲蝶の作品は本成寺が火災で焼けなければいろいろ残っていたものも多かったと思われる。今日の読売新聞のローカル面に「文化財」のテーマの投書記事があった。旧栃尾市の秋葉神社の雲蝶の彫刻やボランティアのことが書いてあった。文化財はよく見て親しんでもらうべきもの。物によっては公開すると傷むこともある。また、かつて農村など静かな所だったのが、そこまでやってきて何でも持って帰っていく人がいる。そのあたりも考えていかななくてはいけない。
荒木会長	他に質問、意見があるか。

	(質疑、意見なし)
荒木会長	これで閉会とする。